

さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.888
2020.9.13

発行

日本共産党さいたま市議会議員団
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165
http://www.jcp-saitama.jp/神田よしゆき
とりうみ敏行
松村 としお
久保 みきとば めぐみ
金子 あきよ
たけこし 連

避難所の感染症対策が前進

9月議会 議案質疑

1000 個を予定しているが、仕切板で 2 つの部屋に仕切れる構造となっていることから最大 2000 人の収容が可能。

医療機関を支える予算に

とりうみ 今回、コロナ感染症患者を受け入れる医療機関への補助金ということで 5 億 1461 万円が計上されている。経営が危うくなっている医療機関もあるなかで、国へ支援を求めることなども含め、市の考え方をうかがう。

市 市としても、経営状況が悪化している医療機関があることは認識している。これまで、病床確保に協力いただいた医療機関に対する病床数に応じた補助制度や、帰国者・接触者外来等に対し、設備整備に必要な費用に対する補助制度を整備してきた。あわせて継続的な医療の提供や経営安定

9月3日、9月議会本会議において議案に対する質疑がおこなわれ、党市議団からとりうみ敏行市議が登壇しました。市長が専決処分した予算議案を中心に、新型コロナ対策や消費喚起策について質しました。

とりうみ 避難所における感染症対策としてマスクとパーテーションの購入予算が計上されている。これまで避難所のスペースの問題などでパーテーションの備蓄は難しいと言っていたが、今回配備する避難所数および避難者数の見積もりをうかがう。

市 ご指摘のとおり、各避難所の防災倉庫にはスペースの関係で備蓄することが難しい。そのため市内5カ所の拠点備蓄倉庫に分散的に備蓄することとした。購入は

化のために必要な財政支援を総務省や厚生労働省に求めている。

とりうみ PCR 検査数が増加したとのことだが、要因はどのように分析しているか。

市 従来の行政が行う検査にくわえ、3月4日から民間検査での検査が保険適用になったことから検査数が急増した。唾液によるPCR検査が可能となり、さらに増えている。

とりうみ 検査体制の現状と見通しについてうかがう。

市 8月25日現在、150の医療機関で検査を実施している。1日あたり600件程度の検査が可能で、感染ピーク時に必要な数は足りている。

プレミアム付き商品券に 19 億円超

とりうみ 新型コロナ禍の消費喚起策として、1万円で1万2000円分の商品券が購入できる「さいたま応援プレミアム付き商品券」を販売することだ。昨年もプレミアム付き商品券の販売をおこなったが、その際の実績と課題、および今回にどう生かされているのかをうかがう。

市 昨年のプレミアム付き商品券事業は、消費税増税の影響が大きいと考えられる低所得者や乳幼児がいる子育て世帯に対して負担増の緩和を目的とした。販売冊数は77万冊発行に対して30万5348冊、販売率は39.6%だった。換金状況は中小店が約27%、大型店が約73%で、4分の3が大型店で利用された。経済効果は約15億2000万円で一定程度の経済効果はあ

った。課題は中小店での利用が少なかったことと販売が進まなかったこと。これを踏まえ、今回はすべての加盟店で利用できる共通券とあわせ、中小店のみで利用できる専用券を設け、十分な周知活動を行い、加盟店を増やしていきたい。

市内宿泊補助に 1.5 億円

とりうみ 市内の宿泊促進で経済活性化という目的で約1.5億円の予算が専決処分されたが、Go To トラベルとの関連性は。また対象施設はどこか。

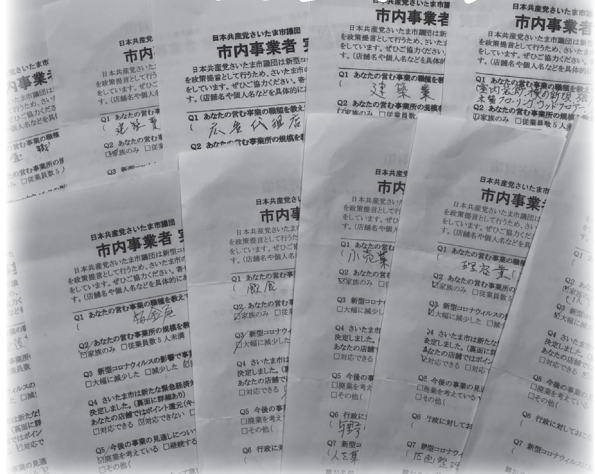
市 経済団体との情報交換会や市長と有識者との対談において、飲食店、サービス業などの他にも宿泊業も大変厳しい状況であると認識したため、宿泊業を支援するための事業。Go To トラベルと併用できる。新型コロナの感染状況を注視しながら適切な時期に実施する。旅館業法の規定に基づき、市内41施設が対象（風営法該当施設を除く）。

マイナンバーカードの普及は低調

とりうみ 戸籍住民基本台帳事務事業について、本市のマイナンバーカード普及数（3月時点・8月時点）をうかがう。また、過去5年間でシステム改修に使われた費用の総額をうかがう。

市 マイナンバーカード普及枚数は3月時点で19万7715枚、8月時点で24万7053枚。過去5年間でシステム改修に使われた費用の総額は約2億1105万円。

市内事業者アンケートに 切実な声



党市議団では 8 月後半から市内事業者向けの実態調査アンケートをおこなっています。事業の職種、規模（従業員数）、新型コロナウイルスの影響、さいたま市の消費喚起策としてのポイント還元（キャッシュレス決済）への対応の可否や今後の事業見通し、行政に求めたいことなどをうかがい、飲食業や理容業、小売業や建設業など幅広いみなさんから切実な声が寄せられています。

「新型コロナウイルスの影響で事業の売り上げがどうなったか」との問いには「減少した」との声が圧倒的で「ポイント還元（キャッシュレス決済）に対応できるか」との問いには全員が「対応できない」と答えました。「行

政に対しておこなってほしい支援」については「PCR 検査を無料で受けられるようにしてほしい」「経営・生活資金を工面してほしい」などの切実な声が寄せられました。

たけこし市議は「ポイント還元やプレミアム付き商品券は小さな事業者にメリットがなく、現金給付等の追加の直接支援がほしいと

いう声が多い。総合政策委員会でこの声を市に届けていきたい」と話しています。

アンケート募集中！
事業者のみなさんの声を
ぜひお寄せください。



久保みき
行く！

議
会
（2017年6月）
例
の
制
定
を
求
め
て
犯
罪
被
害
者
支
援
条
例

犯罪被害者支援条例 制定に向けて動き出す

懇話会」を開催し、私も傍聴しました。8 月 7 日の懇話会では、市の提案した条例案に対して委員から不足部分や削除すべき部分などの意見が指摘され、具体的な支援内容について話し合われました。支援内容には経済的支援など私が議会で提案した内容も含まれていましたが、一方で不十分なところもあり、これは議会で指摘せねばと思い、今議会の代表質問で取り上げることを決意しました。

市は懇話会の議論を経て、庁内検討会議、パブリックコメント、議会の議決をもって来年度 4 月に条例施行の予定です。よりよい条例になるよう、私も精一杯声を上げていきます。

私は 2017 年、2018 年と犯罪被害者支援条例の制定を求める質問を重ねてきました。2020 年 2 月議会では「犯罪被害者等支援条例の制定を求める決議」が全会一致でまとまり、いよいよ条例の制定に向けて動き出しました。実現を求めてきた私としては大変うれしく思っています。

市は 7 月 3 日と 8 月 7 日、有識者による「さいたま市犯罪被害者等支援条例（仮称）制定



わーくはびねす農園
さいたま岩槻

険な温度」としてハウスから出るよう指示されますが、この夏はハウスに 5 分しかいられない日が何日もあったそうです。

今後、ハウスをあらたに 15 棟建設し、45 名の障がい者の採用が決まっています。しかし、ここでは暑くても寒くても作業は水耕栽培のみ。障がい者の特性を理解し、体調を管理するための医療の専門職もいません。金子市議はこの問題を 9 月議会の一般質問でとりあげ、専門職の配置を求めています。

ソーシャルファーム 医療の専門職の 配置を

8 月 19 日、「わーくはびねす農園さいたま岩槻」の利用者から夏場の作業について相談を受けたため、金子あきよ、とばめぐみの両市議が現場を視察しました。

ここは、さいたま市が総合振興計画で「障がい者の働く場」と位置づけてとりくんでいる事業です。昨年 6 月に開設され、17 社の企業に採用された 105 名の障がい者が 35 棟のビニールハウスで水耕栽培をしています。開設から 1 年たち、農園はハウスも整い、農作物も実り、活気が感じられました。

この日の気温は 35℃、ハウス内は朝 10 時ですでに 38℃でした。40℃を超えたら「危

あなたの身近な議員です



市議(北区)

神田よしゆき



市議(浦和区)

とりうみ敏行



市議(緑区)

松村としお



市議(桜区)

久保 みき



市議(見沼区)

とばめぐみ



市議(南区)

金子あきよ



市議(中央区)

たけこし連